

## 水辺空間活用事業(越谷市)

### 【目的】

大相模調節池の水辺活用について、水辺が人と地域を結ぶ場となるような取組を推進することで、地域で活躍する人材とコミュニティを生み出し、地域課題の解決やにぎわいづくり、経済活性化へとつなげる。

### 【概要】

上記を目的とした一連の事業(ワークショップ・アンケート・イベント等)を外部委託により実施し、Next川の再生「水辺deベンチャーチャレンジ」との連携によって水辺の活用と地域活性化を実現する。

### 現 状

- ・「埼玉都民」と地域の希薄な関係性
- ・越谷レイクタウンに多く住む子育て世代
- ・新型コロナで顕在化した多様な働き方と、地域の価値の再認識

### 目 標

地域でチャレンジし、活躍する人を増やす

### ターゲット

仕事・子育ての現役世代  
(20代後半～40代前半のイメージ)



### 水辺deベンチャーチャレンジ(R4～)

インキュベーション・コミュニティ施設の整備

地域で学び、働き、出会い、つながる場

### 令和5年度水辺空間活用事業

こんな自分になりたい

こんな事業・活動に  
挑戦したい

こんなライフスタイルを  
築き上げたい

ワークショップ

参加者での意識共有  
共通する価値観の発見

イベント等

共感の拡散

アンケート

関わった人の意識・行動変容【参加満足度】  
「水辺での事業・活動に取り組んでいきたい」  
「地域と関わっていきたい」

集客・交流・挑戦・未来をテーマに、  
人が集まり、挑戦する、ローカルでイノベー  
ティブなエリアとしてレイクをブランディング

水辺を、イノベーションや文化の創造の場に。

要望額:330万円(総事業費:500万円) 補助率:2/3